

医療費適正化フルアウトソーシングサービス「ヘルスケアやまと」を発表

ー 広島県呉市での実績を活かした保険者向けの新サービス
「ヘルスケアやまと」で医療費適正化を目指します ー

株式会社データホライゾン（本社：広島市西区、代表取締役社長：内海良夫）は、保健事業支援サービス「ヘルスケアやまと」を、全国の自治体（国民健康保険）を中心とした保険者へ提供を開始します。

医療技術の高度化、少子高齢化により日本の医療費が増大するなか、医療費適正化は全国の保険者共通の課題となっています。

「ヘルスケアやまと」は、医療費適正化の実績で全国の保険者から注目されている広島県呉市の保健事業をパッケージ化した、日本で初めての費用対効果の見える、保険者の手間が不要なフルアウトソーシングのサービスで、医療費適正化のみならず被保険者の QOL（生活の質）の向上を図ることが可能になります。

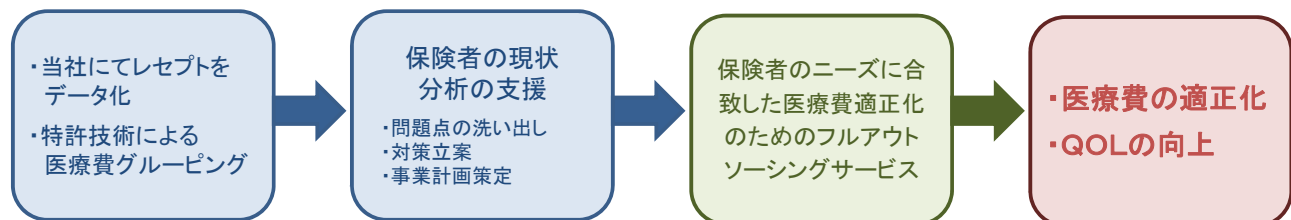
また、「ヘルスケアやまと」は、医療機関と連携した保険者による保健事業として国の助成金の対象となっていることから、保険者に急速に浸透すると見込んでおり、「ヘルスケアやまと」を中心とした医療関連情報サービスの売上高の目標は次の通りとしております。

2013 年 3 月期 12 億円（前期は 9 億円）

2014 年 3 月期 19 億円

2015 年 3 月期 25 億円

■ 「ヘルスケアやまと」の概要



サービス名		サービス概要	効果額・指導対象者数 ※
保健事業支援サービス	糖尿病重症化予防	糖尿病の重症化を防ぐことで対象者のQOLを維持し、同時に医療費の高額化を防ぐサービス	指導対象者数 50名/年 年度中の 透析移行者 0名 ・生活習慣を変容しない場合、1年後の透析移行確率約10%リスクの対象者
	受診勧奨指導	生活習慣病や健診異常値などを放置している対象者に受診勧奨を行うサービス	指導対象者数 300名/年
	頻回受診者指導	医療機関の受診回数が多すぎと思われる対象者に指導を行うサービス	指導対象者数 200名/年 医療費削減効果 1,525万円/年
	重複受診者指導	同一疾患で複数の医療機関にかかっている対象者に指導を行うサービス	
	重複服薬対象者指導	同じ薬の処方がある同一月に複数ある対象者に服薬の指導を行うサービス	
	薬剤併用禁忌対象者抽出	薬の飲み合わせに問題があると思われる対象者を抽出するサービス	対象者数 55名/年
ジェネリック医薬品通知		服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えることを勧めるサービス	薬剤費削減額 1億1,400万円/年

※効果額・指導対象者数は呉市（被保険者数56,000人）の平成22年度実績より算出しています。

以 上